

# 装着前動作確認手順書 リバース連動ドアミラー下降装置 【TRVS-02】

この度は、パーソナルCARパーツ リバース連動ドアミラー下降装置 をご購入いただきまして誠にありがとうございます。  
弊社の商品は出荷前に全品動作チェックを行っておりますが、万が一輸送時などでの故障・破損がないかを確認するために  
お車へ装着されます前に、本手順書で装置の確認を行なっていただくことで装置の初期不良などを判別いたします。

**◎必ず、取付前に本書をご確認ください。内容をご理解ご了承いただき、装置確認をお願いいたします。**

※本手順書による確認を行わずに、装着されましたの装置故障はお客様故障となりますのでご注意ください。

## 確認手順 ① 内容物の確認



ご購入いただきました商品付属は下記の通りです。

- ・装置本体(黒いケース TRVSシール有) 1台
- ・装置用コネクタケーブル(設定変更スイッチ付) 1束
- ・商品専用説明書 2枚

不足が無いかご確認ください。

※商品や説明書の外観や形状は、予告も無く変更される可能性がありますので、ご注意ください。

**※不足・不備、商品が異なる場合には、ご使用前に弊社までお問い合わせ**

## 確認手順 ② 装置本体と装置用配線の接続



装置本体と装置用配線の向きを合わせて接続します。本体は弊社ロゴマークを上にして、配線はツメの部分を上にして、はめ込みます。  
※若干きつい場合がございますが、少し強めにしっかり奥まではめ込んで下さい。  
※この部分がゆるいと接触不良などの原因になります。

**※コネクタの形状や配線の色、本数など違う場合などございましたら弊社までお問い合わせください。**



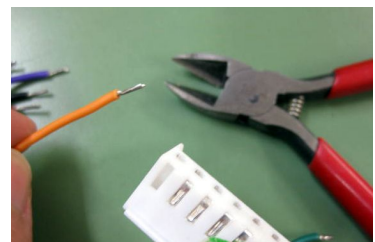
## 確認手順 ③ 切断接続する、上昇・下降になる配線の通電確認 (青と茶色、黄色と緑)

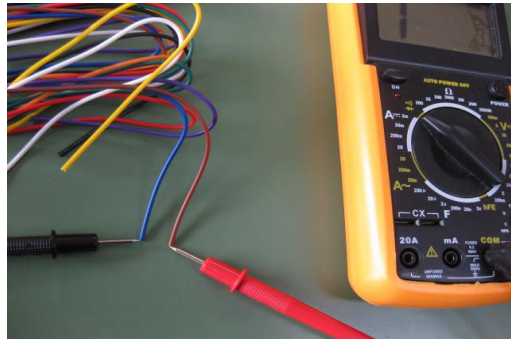
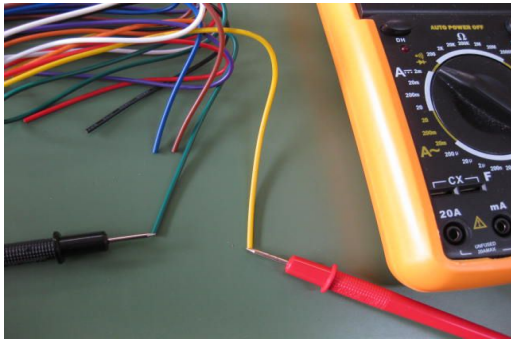


まずは、装置を取り付ける時に必要になるテスター(写真右)か電検ペン(写真左)をご用意ください。配線の接触不良などの通電確認や、車の信号を確認するのに必要になります。

次に、装置用コネクタケーブルの配線先をニッパーやワイヤーストリッパーなどの工具で通電確認や接続できるように皮膜を剥きます。

※右の写真のように配線を剥いておきます。  
白線と黒線は、バッテリーに繋がりますのでやや長めに剥いておいてください。

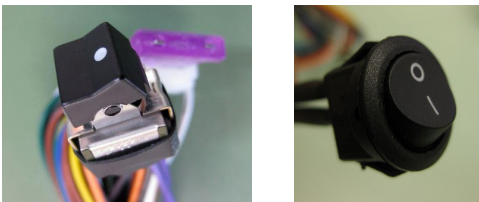




装置本体と装置用配線を繋いだ状態で確認します。  
 まず、配線の青色と茶色の両端にテスターをあてて導通チェックします。次に黄色と緑も同じくチェックします。  
 この2つが正常に通電状態になっていれば、車の角度調整の上昇・下降の線に切断してそれぞれ接続した状態で、  
 車の角度調整スイッチでの動作が可能になります。

**※片方でも通電していない場合には、コネクタの差込不良がなければ故障の疑いがありますので  
 弊社までお問い合わせください。**

#### 確認手順 ④ 設定変更スイッチの確認



スイッチ形状や印は上記2つのように、予告も無く変更される場合がございます。

装置配線についている設定変更スイッチの状態をご確認ください。  
**スイッチの | のほうが オン となります。**  
 通常は | 側が上になっている スイッチオフの状態にしてください。  
 ※左の写真の状態がオフ状態になります。

**※設定スイッチがオンの状態で装置に電源をいれますと設定変更モードになり、通常動作できなくなったり設定が変更される場合がございますので、初期値は設定スイッチをオフにしてください。**

#### 確認手順 ⑤ 装置単体 動作チェック



バッテリー接続



橙線を接触させ、緑線の出力確認



橙線を離脱し7秒後、茶線の出力確認

装置本体と装置用配線を繋いだ状態で確認します。  
 まず、配線の白をバッテリーの+プラス、黒を-マイナスに接続します。  
 次に、その状態で配線の緑の通電状態がわかるように、テスターの黒をバッテリーマイナスに接触させた状態で、  
 テスターの赤を配線の緑に接触させ、装置の橙線をバッテリーのプラスに付けます。  
 この時に、配線の緑から+12Vが出ていることをテスターで確認ください。(電検ペンなら光ります)装置からカチッと音がします。

その状態で配線の茶色の通電状態がわかるように、テスターの黒をバッテリーマイナスに接触させた状態で、  
 テスターの赤を配線の茶色に接触させ、先ほど接触させていた装置の橙線をバッテリーのプラスから離します。  
 7秒後に、配線の茶から+12Vが出ていることをテスターで確認ください。(電検ペンなら光ります)装置からカチッと音がします。

**※上記確認で、橙線を接触しても離してから7秒後でも装置から音がしない。橙線の+12V接触時のDMT緑線からの+12V、橙線の+12V離脱時のUMT茶色線からの+12Vが出ていないようでしたら、接触不良が無ければ、弊社へお問い合わせください。**

以上で、装着前確認手順は終わりです。  
 ここまで問題なければ、装置状態に問題ございませんので、お車に装着いただけます。  
 装着の際には、説明書の手順書を必ずご一読いただきまして、手順書に従って、配線ミスや逆接続のないように  
 気を付けてお取り付けください。よろしくお願いたします。

お疲れさまでした！